



今月の簡単手作り

おやつレシピ

たこ焼きのつくり方



① 生地を作ります。

ふるった①の粉類に、卵とだし汁を合わせたものを加えませます。

② 具の下ごしらえをします。

たこは2cm角くらいに切り、万能ねぎは^{こちぎ}小口切りにします。



③ 焼きます。

たこ焼きプレート^やを熱し、サラダ油を上に薄くぬります。熱くなってきたら生地を流し入れ、具を中に入れましょう。



^{ふち}縁が固まってきたら、目打ちで裏返します。



- 材料 (4人分)**
- ① 薄力粉..... 100g
 - ベーキングパウダー..... 小さじ1/4
 - 卵1個とだし汁を合わせて..... 1カップ
 - ゆでだこの足..... 100g
 - ピザ用チーズ..... 大さじ4
 - 具 万能ねぎ..... 1/3束
 - 揚げ玉..... 1/3カップ
 - 紅しょうが..... 少々
 - 削りがつお..... 少々
 - 青のり..... 少々
 - 中濃ソース..... 適量
 - サラダ油..... 適量

アドバイス：目打ちは先が^{すど}鋭く、また返すときにやけどをする恐れがあるので、大人が作業をしましょう。

最後に削りがつお、青のり、中濃ソースをお好みでかけて、あつあつのうちに食べて下さいね！



子供が育つ

魔法の詩

ポエム

お小遣いをもらって気づくこと

子どもが“お小遣い”をもらって初めて気づくことがあります。

それは、物の値段や貯金の大切さといった『お金の^{ねだん} ^{ちよきん}価値』です。

また子どもは、お小遣いをもらうことでお金の使い方を自分で考えるようになるでしょう。たとえば、「お菓子を買いたいけど、我慢して少しずつ貯めていけば、いつかコンピューターゲームやお人形、自転車など、もっと高価で本当に欲しいものが買えるようになる。」そんなことが分かるようになるでしょう。

すると、欲しいものを自分で選んで買うようになり、自立心も育つでしょう。

たとえば、テレビゲームが欲しいけど、親には買ってもらえないとしたら、子どもはどうするでしょう？

「お金を貯める」ということを学んだ子どもならば、きっとお小遣いを貯めて買うに違いありません。

こうしながら、『貯金することの大切さ』や『お金や物の価値』を、少しずつ学んでいくのではないのでしょうか。

